

第6回以降の総合的かつ基本的な施策の評価のまとめ方について(案)

1. 第6回小委員会(平成18年2月17日(金)開催予定)

(1) 審議内容

第2章の評価書を基に事務局が作成した評価欄のコメント部分のとりまとめ案について議論を行う。その際は、評価される側である政策委員長等関係者も出席し、必要があれば、意見を述べる。

(2) 作成資料

○各委員が記載した評価書の内容を列記し、また、その内容を踏まえ事務局がとりまとめた案を一覧表としたもの(別添)

(3) その他

ア 政策委員長等の関係者は参加する。

イ 一般の公開について、評価が確定する作業に入ることから非公開とする。

2. 第7回小委員会(平成18年3月17日(金)開催予定)

(1) 審議内容

第3章の評価書を基に事務局が作成した評価欄のコメント部分のとりまとめ案について議論を行う。その際は、評価される側である政策委員長等関係者も出席し、必要があれば、意見を述べる。

(2) 作成資料

○各委員が記載した評価書の内容を列記し、また、その内容を踏まえ事務局がとりまとめた案を一覧表としたもの(別添)

(3) その他

ア 政策委員長等の関係者は参加する。

イ 一般の公開について、評価が確定する作業に入ることから非公開とする。

2. 第8回小委員会(平成18年4月以降開催予定)

(1) 審議内容

第6回、第7回小委員会での審議を踏まえ訂正した事務局案を基に項目ごとの評価(コメント部分のみ)をとりまとめるとともに、併せ小委員会として記号での評価も決定する。なお、項目の中に収まりきれない内容が出てきた場合には、別途評価文を作成する。

(2) 作成資料

ア 評価書案

【評価書の構成案】

はじめに(今回の評価の趣旨を記載)

評価の考え方（併せて言葉、記号等の意味も記載）

第2章の評価

第3章の評価

第2章、第3章以外の事項に対するコメント

おわりに（今後に向けて）

(3) その他

ア 委員と事務局だけで会議を開催する（非公開とする）

イ 片山委員については、関係ある部分の決定の際には、退席する（小委員会を、先に片山委員に関係のない部分のとりまとめ、次に片山委員に関係のある部分のとりまとめの順に進行する）

「地震調査研究の推進について」第2章関係実績評価結果

1 地震調査研究の推進とその基盤整備

項 目	小目標の 達成度	中目標の 達成度	今後の 展開	コ メ ン ト					
(1) 地震に関する基 盤的調査観測の 推進				○……………	各委員のコメントを踏まえ、 事務局が作成したコメント案 を記載する				
				○……………					
	第6回、第7回 小委員会では、 この部分を空 欄とする			委員からのコメントを列記 する。どの委員が発言したか は伏せるが、コメントについ ては委員ごとに記載する。					